

こども歯科新聞

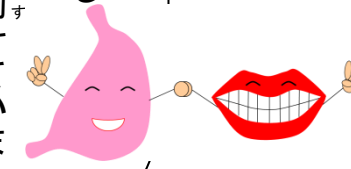
Vol. 3
2010.8.15

歯の役割

前は、歯の形の違うからそれぞれの役割を説明しました。今回は、さらに歯の活躍ぶりを紹介します。



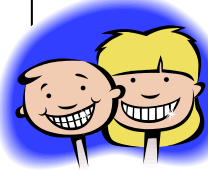
食べ物を小さくして、ツバと混ぜて消化します。よく咬むことで胃や腸の働きを助けています。食べ物をさらに美味しく味わうこともできます。



発音を助けます。しゃべったり、歌ったりするときは、歯がなければ息が抜けてしまい、うまく発音できません。



顔の形を整えます。歯がなくなると、顔がしわしわになったり、かわいい笑顔が作れなくなってしまうです。

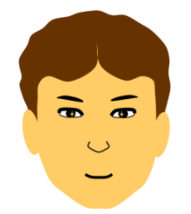


歯は、みなさんがおいしく食べ、楽しく元気で過ごすための大切なからだの一部です。大切にしてくださいね。

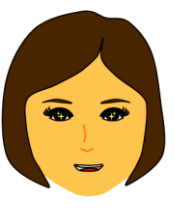


今月の担当者

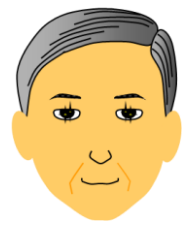
よう ひでのり
さそり座 AB型



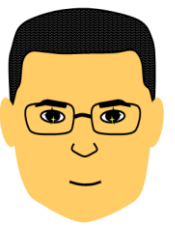
すずき あつこ
うお座 O型



すぎやま ひさし
ふたご座 A型



うちかわよしみ
いて座 O型



診療室で見かけたら声をかけてね。
(似顔絵は実物と少し違う場合があります。)

動物の歯シリーズ 2. いぬ

子どもの歯(乳歯) 28本

生まれて3週間くらいから生え始め、2か月くらいで生えそろいます。



リンちゃん5さい

おとなの歯(永久歯) 42本

生まれて4か月すると、子どもの歯が抜け始め、生まれて6か月くらいですべて大人の歯に代わります。

日本歯科大学附属病院
HP「nduhosp」大文字でも可。
または「日本歯科病院」

編集
内川喜盛・杉山 久
楊 秀慶・鈴木淳子
日本歯科大学附属病院
小児歯科

歯の物知りコーナー



「知恵熱」ってなあに？

生まれて半年くらいたった赤ちゃんに突然出る熱のことを言います。外国では、さいしょの子供の歯が生えるころに出る熱から歯熱(タイミング フィーバー)と言うそうです。むずかしいことを考えたりしたときに出る熱じゃないよって、おとうさん、おかあさんに教えてね。



あ！大人の歯が生えてきた。



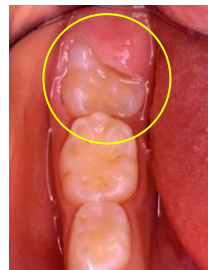
生えだての歯はむし歯になりやすいのでしっかり歯みがきして

6歳近くになると こどもの歯の一番奥に大人の歯が生えてきます。



全部生えました。

第一大臼歯
(6歳臼歯)



半分生えてきました。



ポツンと生えています。

同じころ、下の前歯の裏側にも大人の歯が生えてきます。

中切歯



子どもの歯が抜けて大人の歯がきれいに並びました。



生えてきた大人の歯

子どもの歯